

令和2年度図書館サービス評価目標

●中央図書館・堺区

今年度の目標
<p>新しい生活様式に対応したサービスの提供に重点的に取り組み、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、以下の目標を達成します。</p> <p>・中央図書館として、以下の目標に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 市街地の新しいサービス拠点として、堺東駅前に図書館カウンター堺東を整備し、令和3年4月からの開館をめざします。2. 非来館型サービスの拡充として、インターネットなどを用いた動画配信等、情報提供の仕組みを構築します。 <p>・堺区の図書館として、以下の目標に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 来館による学校支援が難しくなっているため、図書館見学を動画で実施します。2. 郷土資料展および記念講演会を実施します。動画配信による参加も含め、参加者目標を60人とします。

●中区

今年度の目標
<p>・新しい生活様式に対応したサービスの提供に重点的に取り組み、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら以下の目標を達成します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 職員全員が危機管理意識を共有するための研修等を実施し、各種のリスクに備えます。2. 子ども向けの定例行事再開の実施方法を検討し、児童サービスの停滞を回復します。3. 中区役所や教育センターなどの関係部局と連携を図り、協力して事業や相互の認知度向上のための取組を行います。年間5回以上。

●東区

今年度の目標
<p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底し、市民の暮らしに役立つ資料・情報の提供に重点的に取り組み、以下の目標を達成します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 魅力ある棚づくりのため、ブックフェア等の取組を推進します。2. おはなし会・課題解決支援講座などの行事について、従来のやり方にとらわれず、新しい生活様式の下での開催を模索し、実施します。

●西区

今年度の目標
<p>・西図書館の特色を活かした情報提供と図書館機能拡充に重点的に取り組み、以下の目標を達成します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「西区子育て・教育環境整備事業」により、区民の学びや活動を支える資料や場を充実させます。2. 地域や専門機関と連携した資料収集や相談事業、区民の身近な場での情報提供を行います。3. 新しい生活様式に対応した環境改善や図書館活動の再構築を行います。

●南区

今年度の目標

新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底し、「新しい生活様式」を踏まえた図書館サービスに取り組みます。あわせて策定予定の「中央図書館基本指針」に基づき、区民視点に立ったサービス向上に取り組みます。

1. 日本図書館協会の感染拡大予防ガイドラインに基づき、区の図書館に求められる役割をスピード感をもって果たします。
2. 区のIT化を推進する「スマート区役所」の取組みと連携しながら、市の施設予約システムに図書館ホール・集会室の受付を搭載するなどの、非来館型サービスの取組みをすすめる。
3. 特色ある資料では、利用対象を明確化して、外国人市民が日常生活の中ですぐに役立つ資料を収集します。

●北区

今年度の目標

新しい生活様式に対応した図書館サービスを展開し、子どもたちの読書習慣の向上に重点的に取り組みます。

1. ボランティア活動推進のため、ステップアップ講座を開催します。参加目標人数は50人。
2. 定例のブックフェアだけでなく、ミニブックフェアを随時開催します。目標30回。

●美原区

今年度の目標

当館利用者のち、コア的な存在である中高年層の利用者数減少に歯止めをかけるための取組を実施します。

1. 中高年層利用者を意識した蔵書構成・配架を心掛けます。
2. ブックフェアの開催等にあたり書庫本の活用を図ります。

新型コロナ感染症リスク低減させるための各種図書館サービスを実施します。

1. 来館者に安全と安心感を与えるため、館内施設の消毒等を実施します。
2. 非来館型サービスを拡充します。